

5月7日 1年生 あやめっこタイム

楡形地区小・中学校が、小中一貫共通の実践事項として「かかわり体験の場」を、意図的かつ日常的に用意し、小学校では「あやめっこタイム」、中学校では「くっしータイム」という名称で週1回、短時間グループアプローチを実施しています。

「あやめっこタイム」・「くっしータイム」の実施により育成された「かかわりの力」を、各教科等の授業における学び合い学習（ペア・グループ活動場面）に導入しています。

5月7日は、「しつもんジャンケン」を行い、ペアでジャンケンに勝った子が質問し、それに答えることを行いました。質問は、右上の写真のように決まっています。ジャンケンポン！「たのしみながっこうぎょうじはなんですか。」「うんどうかいです。」ジャンケンポン！「すきなあそびは何ですか。」「おりがみです。」のように、しつもんジャンケンを通して、コミュニケーションを図ることができました。

